

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部病理学構造機能病態学分野では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を承りますようお願い申し上げます。

研究課題名：冠動脈硬化巣の血栓形成能と関連する因子の探索

1. 研究の概要

心筋梗塞や脳梗塞は動脈硬化巣（プラーク）に形成された血栓（血液の塊）により発症しますが、血栓の生じやすさ（血栓形成能）の指標は確立されていません。本研究では以前に治療により切除された心臓動脈の病理標本を用いて血栓形成能と関連する因子を探索します。動脈硬化症の新しい検査法などにつながる臨床研究です。

2. 目的

本研究では、経皮的血管形成術で切除された冠動脈プラーク標本を用いて、現在確立されていないプラークの血栓形成能を反映する指標を明らかにすることを目的とします。

3. 対象者

当院、宮崎市郡医師会病院において1999年5月1日から2008年12月31日までの期間に経皮的血管形成術を受け病理標本が存在する方が対象となります。

4. 方法

保存されている組織標本（ガラススライド）と新たに染色した標本から病理所見を抽出し安定狭心症症例と不安定狭心症症例で比較します。炎症、血栓、代謝関連の蛋白を染色しますが、遺伝子の検索は行いません。

5. 費用負担

この研究を行うあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

6. 利益及び不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

7. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人を同定できる情報は一切使用しません。

8. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

9. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は、2016年3月31日までに下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。この日付を過ぎますと誰のものか解らなくなってしまうため（連結不可能匿名化）途中辞退はできなくなります。

10. 疑問や質問があった場合の連絡先

この研究に関して疑問や質問があった場合は下記連絡先へ遠慮無く連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部病理学講座構造機能病態学分野

助教 山下 篤

電話：0985-85-2810

FAX：0985-85-7614